

# バリアフリーとユニバーサルデザイン

バリアは「<sup>かべ</sup>壁」、フリーは「<sup>じゆう</sup>とりのぞいて自由にする」ということで、バリアフリーは「<sup>しょうへき</sup>障壁をとりのぞく」という意味です。みんなが安全で安心して暮らせるようにまちが<sup>せいび</sup>整備されたり、ユニバーサルデザインといって、だれにとっても<sup>つか</sup>使いやすい<sup>せいひん</sup>製品がつくられたりしています。



目の不自由な人のための点字ブロック



シャンプーとリンスを区別するためのギザギザ



多言語表示看板



だれでも使いやすい自動販売機



字幕放送



乗り降りに便利な  
ノンステップ(床が低い)バス



センサー付き手洗い



多目的トイレ

高齢者 ごうれいしゃ			車いすの人など すべての 障害のある人 くろま ひと すべ しょうがい ひと
おむつ 交換台が ある こうかんだい ある			おなかに 赤ちゃんのいる人 おなか あか ひと

だれでも使える  
トイレのマークの例



おさつの識別マーク

これらのほかにどのようなものがあるか探してみましょう。